

Symphonie Nr.9 "An die Freude"

'94春日井市民 第九演奏会

とき 1994.12.11 SUN 午後3時開演 ところ 春日井市民会館

管弦楽 春日井市交響楽団 合唱 春日井第九合唱団

指揮 竹本泰蔵

ソプラノ 松波千津子 アルト 竹田弥加
テノール 江端智哉 バリトン クラウス・オッカー

音楽監督 都築正道 合唱指揮 吉川 朗

曲目

交響詩「春日井の四季」 菰田なお子 作曲(初演)
交響曲 第九番二短調作品125 「合唱付」 ベートーヴェン作曲

●入場料 ¥1,000 (全自由席)

●チケット取扱い場所(10/18(火)より)

春日井市役所2F情報コーナー・春日井市民会館・春日井市東部市民センター・春日井市内各公民館(中央、知多、鷹来、坂下)・春日井市内各ふれあいセンター(味美、高蔵寺、南部、西部)・春日井市民文化センター

主催 春日井市、春日井市教育委員会、'94春日井市民第九演奏会実行委員会

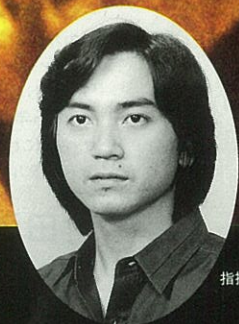
共催 春日井市交響楽団、春日井第九合唱団

後援 中部大学、中部大学女子短期大学、中日新聞本社

●お問い合わせ先

'94春日井市民第九演奏会実行委員会:0568-51-1111(中部大学内)

春日井市教育委員会文化振興課:0568-85-6451



指揮 竹本泰蔵



ソプラノ
松波千津子



テノール
江端智哉



アルト
竹田弥加



バリトン
クラウス・オッカー

'94春日井市民第九演奏会

プロフィール 管弦楽 春日井市交響楽団

平成2年11月、春日井市の市民アマチュアオーケストラとして設立。以来、創立記念演奏会(平成3年1月)・第1回定期演奏会(平成4年1月)・第2回定期演奏会(平成5年1月)など毎年自主演奏会を開催している。平成5年12月、春日井市制50周年記念「第九演奏会」(指揮:石丸 寛)には128名の特別編成の大オーケストラで参加した。平成6年7月、第3回定期演奏会で

合唱 春日井第九合唱団

昨年(平成5年)12月の春日井市制50周年記念「第九演奏会」に出演した合唱団員を中心に、この夏、結成された混声合唱団。団員数は180名。吉川朗先生の指導で、改めて今回のベートーヴェ

指揮者 竹本泰蔵 (たけもとたいぞう)

1956年神戸生まれ。1974年、京都市立芸術大学音楽学部作曲科に入学し、翌年指揮科に転科。その間、広瀬量平、阿部幸明、保科洋、及び山田一雄の諸氏に師事。1976年、名古屋フィルにヴィオラ奏者として入団。1977年、カラヤン・コンクール・イン・ジャパンでベルリンフィルを指揮、第2位に入賞。1978年、日本ユースシンフォ

ソプラノ 松波千津子 (まつなみちずこ)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了。在学中から国内外の作曲家作品発表において新作を多く初演する。ミュージカル「かぐや姫」をはじめ、オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ)、「コシ・ファン・トゥッテ」(フィオルディイリージ)、「修善寺物語」(かつら)、「唐人お吉」(お吉)、「春琴抄」(春琴)、「蝶々夫人」(蝶々夫人)、「平成5年度愛知県文化振興事業団・日生劇場主催」等、数多くのオペラに出演、好評を博す。ソロリサイタル・ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」、ブラームス「ドイツレクイエム」、プーランク

アルト 竹田弥加 (たけだみか)

武蔵野音楽大学卒業。愛知県立芸術大学大学院修士課程修了。西ベルリン留学。故郷崎良三、故平田淑子、小島琢磨、水野俊彦、金光良美、イルムガルト・ハルトマン=ドレスラー、ホルスト・ギュンターの諸氏に師事。カトリック五反城教会でのレオ・クレマー氏との共演をはじめ、ヴィリー・ゴール指揮、東京ルミエール管弦楽団と「戴冠ミサ」、東京イノホールにて、前田幸一郎指揮、東京ゾリステンとベルゴ

テノール 江端智哉 (えはたのりちか)

名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業。歌劇「椿姫」(アルフレード)、「蝶々夫人」(ビンカートン)、「ジャンニ・スキッキ」(リヌッチオ)、「トスカ」(カヴァラドッシ)、「ラ・ボエーム」(ロドルフォ)、「カルメン」(ドン・ホセ)、「メリー・ウィドウ」(カミーユ)、「トゥランドット」(カラフ)等、数多くのオペラやオペレッタに出演。マダムバタフライ世界コンクール記念演奏会、世界デザイン博覧会「ヴォーカルコンサート」等、数々の演奏会に出演。

バリトン クラウス・オッカー

1923年ドイツのブレーメンに近いフェルデンのアレルに生まれ、ブレーメンで学んだ後、ハンブルグ音楽大学を卒業。'52年ジュネーブ国際コンクールで銀賞受賞。後、コンサート歌手としてヨーロッパ各国で演奏活動や録音活動を行う。オラトリオやドイツ歌曲を、ピアノ伴奏やオーケストラと協演する。'66年にはアラビア諸国にてコンサートをを行い、翌年にはロンドン・パリにてリヒルト・シュトラウスの3つの遺作歌曲を初演。'68年には日本を始め東洋諸国で精力的

に演奏旅行を行い好評を得る。'70年~'75年ブレーメン音楽院で教鞭をとり、'75年来、ハンブルグ音楽大学教授になる。また、ハンブルグ大学にて音楽理論やドイツ言語学を、同大学付属病院では、音声障害について、専門家と研究する。'87年渡米、カルフォルニア・サンホセ州立大学、'90年には中国の北京大学の客員教授になる。'91年4月から2年間愛知県立芸術大学客員教授を務める。'92年9月に名古屋、京都にてチャリティ・コンサートを開催。

ンの「第九」に挑戦する。カボ同様春日井市民に愛される音楽活動を目指している。

ニーの指揮者としてロンドンでデビュー。同年、カラヤンの招きによりベルリンフィルで2年間研修を行い、親しい指導を受ける。1981年の名古屋フィルアシスタントコンダクター就任を経て、現在、コンサート、オペラ、バレエ、ミュージカルの公演指揮の他、編曲、ラジオ番組でパーソナリティーを務めるなど多方面に活躍中。

「グローリア」、バハ「カンタータNr.147」シューベルト「ミサ曲」等のソプラノソロ、ベートーベン「第九」のソロとして数多く出演し、幅広い分野で活躍中。第53回日本音楽コンクール第3位入賞、昭和62年度文化庁国内芸術家研修員修了。1992年世界マダムバタフライコンクール(スペイン)日本代表として出演。

水野俊彦、故平田黎子、東敦子、大下久見子、ロゼッタ・エリーの各氏に師事。現在名古屋芸術大学、加納高校音楽講師。全日本学生音楽コンクール審査員。名古屋オペラ協会、芸術協会会員。

レージ・ヴィヴァルディ・テレマンを、東京バリオホールにて、バハ「カンタータ第35番」を伊藤栄一指揮、ニューコンセール合奏団と共演。ナゴヤシティ管弦楽団とは、亡き子をしのぶ歌(マーラー)・夏の夜(ベルリオーズ)を共演。1990年より、「谷上セツ子 竹田弥加 二重唱の夕べ」を開催し、今年が第5回。他モーツァルト、ハイドン等宗教曲のソリストをつとめる。オペラ「ヘンゼルとグレーテル」等に出演。現在、武庫川女子大学非常勤講師。名古屋二期会会員。

ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」、ウォルフ「カルミナ・ブラーナ」、ブルックナー「テ・デウム」等数々の合唱曲、宗教曲のソリストを務める。

V.マズネヴァ・プレチコヴァ、G.ディ・ステファノ、G.ペーキ各氏の特別声楽講座に招かれディプロマ修得。イタリア声楽コンクール回数入選。水田哲男、故栗本 正、中島基晴、佐藤康子、M.コントレーラスの各氏に師事。

に演奏旅行を行い好評を得る。'70年~'75年ブレーメン音楽院で教鞭をとり、'75年来、ハンブルグ音楽大学教授になる。また、ハンブルグ大学にて音楽理論やドイツ言語学を、同大学付属病院では、音声障害について、専門家と研究する。'87年渡米、カルフォルニア・サンホセ州立大学、'90年には中国の北京大学の客員教授になる。'91年4月から2年間愛知県立芸術大学客員教授を務める。'92年9月に名古屋、京都にてチャリティ・コンサートを開催。

「喜びは神々の火花である」と私たちは、昨年、市制施行50周年記念の《第九》で歌いました。あれだけ多くのみなさまと、あれだけ大きな喜びをともに喜ぶことができたのはなにより幸運でした。今年もまた、あの感動の《第九》が歌われ、喜びの再現がなされます。そして、'94春日井の第九では、また一つ新しい喜びが生まれます。委嘱作品・交響詩《春日井の四季》初演がそれです。私たちの街、春日井の美しさと楽しさと活力を、フル・オーケストラによって描いた名作です。春日井だけの、春日井のための、交響詩の誕生

です。作曲は菰田尚子さん。音楽都市春日井市は、私たちの音楽を持つことができました。春日井の《第九》とともに、交響詩《春日井の四季》も、神々の火花となって、私たちの心をさらに強く一つに結び付けてくれることでしょう。さあ、一緒に喜びの歌を歌いましょう。二つの喜びが、'94年の春日井のフィナーレを飾り、希望の新年を切り開いていくように。

('94春日井市民第九演奏会 音楽監督・都築正道)